

政策の柱	V 都市のさまざまな活動を支える都市基盤の機能と質を高めるために	政策名 (基本施策名)	2 円滑で利便性の高い総合的な交通体系を確立する	施策名	③ ひとや環境にやさしい交通環境の創出
------	----------------------------------	----------------	--------------------------	-----	---------------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値,下段:実績値)						達成率
					H19	H20	H21	H22	H23	H24	H23
					基準年	実績	実績	実績	実績	見込み	H24見通し
◆交通バリアフリー化の推進のため、ノンステップバスの導入促進とともに、交通結節点である駅や駅前広場、道路のバリアフリー化を行っている。 ◆環境にやさしい自転車の利用・活用を促進するため、自転車走行空間の整備や「自転車の駅」の設置など、自転車を安全で快適に、楽しく利用できる環境づくりに取り組んでいる。	◆ノンステップバスの導入率は、順調に増加しており、平成19年度に比べ2倍以上になっている。 ⇒バス事業者との連携のもと計画的に導入を進めることができおり、平成24年度の目標をすでに達成している。	117.3%	ノンステップバスの導入率	%		18.6	21.5	24.4	27.4	30.0	117.3%
					13.7	17.8	24.4	32.2	35.2	37.8	126.0%
課題	◆ノンステップバスの導入については平成24年度目標を達成しているが、国の導入目標の見直し(平成32年度までに70%)を踏まえ、今後の目標値を定めたところであり、目標の達成に向けてバス事業者と連携しながら取り組んでいく必要がある。 ◆自転車の利用・活用に向けて、「自転車のまち推進計画」に位置付けた施策事業を円滑に推進するためには、国や県、県警などの関係機関、中心市街地商店街や民間企業などと連携、協力していく必要がある。										
			市民意識調査(重要度・満足度)								
						H20	H21	H22	H23		
						重要度	74.4	76.6	69.6	74.9	%
						満足度	26.9	26.6	26.5	27.7	%

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		
東西基幹公共交通(LRT)の導入	→	○整備	◆将来の公共交通ネットワークの実現に向けて、東西基幹公共交通はその基軸となる重要な役割を担うものであることから、市民理解を促進する取組を段階的に行っている。 ⇒継続した市民説明の実施により、さらに市民の理解を促進するとともに、公共交通事業者等の関係機関との十分な協議を行うことにより、東西基幹公共交通への新交通システムの導入に向けた合意形成が図られる見通し。	◆東西基幹公共交通の導入については、新交通システム導入に向けた市民理解を深めるとともに、交通事業者をはじめとする関係機関との連携を強化していく必要がある。また、事業に伴う自動車交通への影響と対応、運営体制のあり方などについて検討していく必要がある。

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値,下段:実績値)					重点度(A~C) ※施策目標に対する寄与度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
						H20	H21	H22	H23	H24			
						実績	実績	実績	実績	実績			
1	ひとにやさしいバス導入費補助金	路線バス事業者	H9	ひとにやさしいバス(ノンステップバス)導入台数	台	12	19	19	7	4	A	継続	都市交通戦略において新たに設定した目標値の達成に向け、ノンステップバスの導入支援とともに、車両を各系統へ効果的に配置・配分することで運行率を高めるなどの取組を支援していく。
2	自転車利用・活用の促進	自転車利用者	H15	休憩スポット(自転車の駅)設置数	箇所				16	10	A	継続	「自転車のまち推進協議会」などを活用し、関係機関、関係団体と十分な協議調整を行うとともに、中心市街地商店街や民間企業との連携を強化しながら、「自転車のまち推進計画」に基づき、計画的に施策事業を推進していく。
				自転車マップ配付部数	部				11,000	11,000			
3	自転車道整備事業	自転車利用者	H17	整備区間延長	m	3,400	1,440	1,030	3,000	3,000	A	継続	「自転車のまち推進計画」に基づき、積極的に取り組み、自転車走行空間及び歩行者の安全を確保するために事業を進める。
						3,471	1,440	1,202	2,957				
再掲	道路バリアフリー推進事業	全ての道路利用者	S61	点字ブロック整備延長	m	1,500	1,200	1,200	1,000	800	-	継続	「宇都宮市やさしさはぐむ福祉のまちづくり」に基づき整備を進めるとともに整備エリアの拡充を検討していく。
						1,011	1,830	1,208	1,144				
				段差解消	箇所	130	130	130	100	80			
						109	186	199	84				

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値（上段：目標値，下段：実績値）					重点度（A～C） ※施策目標に対する寄与度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
						H20 実績	H21 実績	H22 実績	H23 実績	H24			
再掲	もったいない運動の推進	市民	H22	もったいない運動賛同者登録件数	件			2,000	2,000	2,000	—	継続	市民会議のネットワークやマスコミなどの活用により、運動の理念を広く発信するとともに、学生や企業、庁内の他の運動などと連携を図りながら効率的に運動をPRすることで、普及啓発活動の拡充を図る。
			H21	もったいないフェア来場者数	人		10,000	10,000	20,000	20,000			
再掲	家庭版環境ISO（みやエコファミリー）普及事業	市内の家庭	H14	申込受付家庭数	家庭	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	—	継続	認定家庭数の増加に向け、認定要件や効果的なインセンティブの検討を進める。
						704	897	542	530				
再掲	事業所版環境ISO普及事業	市内中小事業者	H15	認定事業所数	事業所	6	6	6	6	6	—	継続	制度の更なる普及に向け、商工会議所との協働により周知機会の充実を図るなど、認定事業所の普及拡大に努める。
						8	3	10	6				
再掲	交通戦略推進事業	市民・交通事業者・行政	H21	宇都宮都市交通戦略推進懇談会開催回数	回	—	1	1	3	1	—	継続	地域住民や交通事業者、関係機関などと連携を図りながら、新短期（平成24～26年度）、新中期（平成27～30年度）に位置付けた施策事業を計画的に推進するとともに、推進懇談会においてPDCAサイクルに基づく適切な進行管理を行っていく。
						—	1	0	2				
再掲	東西基幹公共交通（LRT）の導入	市民・来街者	H6	—		市民理解の促進 宇都宮都市・地域交通戦略の策定等	市民説明の実施 市民説明資料の検討	市民説明の実施 パンフレット配布 オープンハウス開催	市民説明の実施 パンフレット配布 オープンハウス開催	市民説明の実施 パンフレット配布 オープンハウス開催	—	継続	新交通システム（LRT等）の一日も早い実現に向け事業を円滑に進めるため、引き続き市民理解の促進に努めるとともに、新交通システムの導入を見据えた交通円滑化や事業運営に係る運営体制のあり方などの検討を行う。
再掲	公共交通利用環境整備事業費補助金	路線バス事業者、栃木県バス協会	H15	バス停等利用環境整備数	か所	16	10	4	4	4	—	継続	バス停等における利用環境の向上に向けて、引き続き事業者と連携を図りながら、地域内交通との結節点やモビリティ・マネジメントの実施路線等、市の施策と連携して取り組むなど、より効果的な実施手法の検討を行い、支援していく。
						5	5	0	0				
再掲	宇都宮駅東口地区整備事業	市民・来街者	H16	土地区画整理事業の実施		土地区画整理事業の換地処分	土地区画整理事業の完了	—	—	—	—	継続	本事業は、都市拠点の形成において、高次な都市機能の集積や、交通結節機能の強化を図る重要な事業であることから、社会経済情勢の変化や民間事業者の動向を把握するとともに、外部懇談会からの提言書も踏まえ、新たな都市拠点にふさわしい導入機能の検討に取り組み、今後も事業の早期実現に向け検討を進めていく。
						土地区画整理事業の換地処分	土地区画整理事業の完了	—	—	—			
						—	検討組織の設置及び立地施設整備検討	立地施設整備の基本方針と中核施設の検討	民間事業者の動向把握と施設具現化に向けた内容検討	整備方針の策定に向けた事業化方策の検討			
再掲	雀宮駅西口沿道整備街路事業	雀宮地域住民・市民	H20	道路築造延長		0	50.5	50.5	68.5	211.5	—	継続	西口駅前広場と県道停車場線の進捗状況を定期的に確認し、県と協力し駅西口事業を円滑に進める。工事手法や資材選定などにおいて、コスト削減のための十分な検討を実施していく。
						0	0	50.5	68.5				
						0	460	2,900	1,200	1,040			
再掲	雀宮駅東地区整備の推進	雀宮地域住民・市民	H18	駅前広場・駐車場等面積	m <sup>2</sup>	0	0	1,790	0	0	—	継続	鉄道事業者や関係機関との調整を図りつつ、地権者や地域住民の理解を得ながら事業を進めていく。工事手法や資材選定などにおいて、コスト削減のための十分な検討を実施していく。
						0	0	1,790	0	0			
						0	0	21,000	0	0			
再掲	雀宮駅東地区整備の推進	雀宮地域住民・市民	H18	駅前広場・駐車場等面積	m <sup>2</sup>	0	0	18,500	0	0	—	継続	鉄道事業者や関係機関との調整を図りつつ、地権者や地域住民の理解を得ながら事業を進めていく。工事手法や資材選定などにおいて、コスト削減のための十分な検討を実施していく。
						0	0	18,500	0	0			
						0	0	2,350	930	0			
再掲	雀宮駅東地区整備の推進	雀宮地域住民・市民	H18	駅前広場・駐車場等面積	m	0	0	2,350	930	0	—	継続	鉄道事業者や関係機関との調整を図りつつ、地権者や地域住民の理解を得ながら事業を進めていく。工事手法や資材選定などにおいて、コスト削減のための十分な検討を実施していく。
						0	0	1,784	210	0			
						0	0	1,784	210	0			
再掲	岡本駅周辺地区整備事業	岡本駅周辺地区及び市北部地域住民	H21	岡本駅周辺の整備		駅周辺施設整備に関するJRとの協議	整備内容の検討	覚書締結に向けた協議	橋上駅舎等駅関連施設の基本設計等	橋上駅舎等駅関連施設の詳細設計	—	継続	本事業は、市北東部地域の地域交流拠点として、交通結節機能の強化及び交通アクセスの向上などを図るうえで重要な事業であることから、岡本駅西土地区画整理事業の進捗と整合を図りながら、駅周辺の利便性の向上や居住環境の充実、良好な駅前景観の創出に向け、施設整備を進めていく。
						駅周辺施設整備に関するJRとの協議	整備内容の検討	覚書締結に向けた協議	橋上駅舎等駅関連施設の基本設計等				